

2908

フジッコ

代表取締役社長
福井 正一 氏

企業理念の実現を目指して

会社概要・プロフィール

● 創業・沿革

- 1960年11月、創業者山岸八郎が神戸にて創業
現社長の福井正一は創業者の長男であり、2004年に社長就任

● 会社概要

- 従業員数：グループ全従業員で2,409名
- 全国に9工場(子会社含む)、23の営業拠点
- 連結子会社：フジッコワイナリー(ワイン製造・販売)
味富士(高級佃煮・ヨーグルト販売)、フーズパレット
(中華惣菜の製造・販売)

● 製品別売上構成比

- 惣菜製品(売上構成比33%)、
昆布製品(同28%)、豆製品(同22%)、
ヨーグルト製品(同10%)、デザート製品(同5%)など

● 業績(2019年3月期)

- 売上高641億円、営業利益52億円、
営業利益率8.1%

フジッコNEXTビジョン2025

● 2018年4月1日より、新企業理念スタート

- 社是は「創造一路」

● 私たちの目指す姿

- 自然の恵みに感謝し 美味しさを革新しつづけ
全ての人々を元気で幸せにする
健康創造企業を目指します

● 新企業スローガンを策定 2019年11月7日公表

- 創業60周年を迎えるにあたり、新企業スローガン
「おいしさ、けんこう、つぎつぎ、わくわく。」を策定

● 中期3か年経営計画(2019～2021年度) 飛躍への加速

- 昆布・豆の収益基盤を再強化しさらなる成長へ
- 既存の枠を超える価値創造。新チャネル新技術
- 未来志向豆製品の研究開発。大豆＋ヨーグルト
- 美味しさと日持ちの融合。食品ロス低減へ

開発と挑戦の歴史

● 創業期

- 1960年11月、兵庫県神戸市で社員3名で開業
- 社名は「富士昆布」。創業時はとろろ昆布、おぼろ昆布、わかめを販売
- 「富士昆布」の由来は
「業界の頂点と味覚の頂点を目指す」

● 成長期

- 伝統食を現代流にアレンジした佃煮の革命児
「ふじっ子煮」を1971年開発、低塩化技術により、
塩分6%を達成
「脱酸素包装」、「イーザーオープン」を1986年に開発、
作り立ての風味を実現
- 無漂白・無着色・合成保存料無添加の「おまめさん」
開発に成功(1976年)、スタンドパック採用、低糖化

● 成熟期から第二成長期へ

- ナタデココ自社生産開始(1993年)
- カスピ海ヨーグルト事業開始(2002年)
「新・日本型食生活」を提唱

業績と株主還元策

● PPM61戦略(プロダクト・ポートフォリオマネジメント)

- 全社の経営資源の最適化を図る為、
PPM戦略で成長・重点投資分野に注力(包装惣菜)

● FCR61(フジッコ・コストダウン活動)

- コスト削減目標は7.5億円。KPI目標を設定

● 2019年度 第2四半期業績

- 売上高は318億円(2.4%増)増収キープ
- 営業利益、経常利益、四半期純利益はいずれも減益

● 安定配当継続、株主優待

- 年間配当38円を予想
- 100株以上1000株未満所有の株主様：
1000円相当の自社製品詰め合わせ
- 1000株以上所有の株主様：
3000円相当の自社製品詰め合わせ